

## 令和3年度第5回国立大学法人静岡大学経営協議会（メール審議）議事録

日時 令和3年10月15日（金）～22日（金）

出席者 赤塚、出野、岩崎、大須賀、加藤、栗村、榊、鳥居、野田、細井の各委員  
日詰、塩尻、川田、森田、大場、川村、片田、池田、本橋の各委員

### I 審議事項

#### 1 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書（令和3年度）について

議長から、国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書（令和3年度）について、資料により提案があり、審議の結果、赤塚委員、榊委員及び細井委員のご意見を踏まえて、一部文言等を修正のうえ、これを承認した。

#### 【修正箇所】

経営協議会による確認(P.1)欄の経営協議会からの意見

学外委員からのご意見

①日本語として違和感がある。（赤塚委員）

②前半が質問形式であるにも拘らず、後半は回答に基づくコメントの形になっている。

前後が不整合なので手直しが望まれる。（榊委員）

修正後：1. ガバナンス・コードの各原則において、実施状況が不十分と判断している原則への対応が必要であるが、既に対応は進んでいると思うので、引き続き尽力いただきたい。

ガバナンス・コードの各原則を実施しない理由又は今後の実施予定等(P.3)欄

#### 【補充原則3-4-1① 監事の常勤化】について

学外委員からのご意見

法改正に対しどう対応するのかという点につき、大学として正式に議論、決定が行われていない様子の中で、決定されたかのような記述がされているため、原案の記述は尚早と考える。（細井委員）

修正後：本学の監事は、非常勤の2人体制であるため、改正された国立大学法人法に基づき、少なくとも1人を常勤化することになる。現監事の後任者の選考の際に検討する。

以上